

第56回 技術情報検討会 議事次第

1. 日時：令和4年11月24日（木） 10：00～12：00
2. 場所：原子力規制委員会 13階会議室A （TV会議システムを利用）
3. 議題
 - (1) 安全研究及び学術的な調査・研究から得られる最新知見
 - 1) 安全研究から得られた知見の事業者への周知について
 - ①最新知見の周知方法について（案）
（説明者）永瀬 文久 長官官房技術基盤グループ技術基盤課規制基盤技術総括官
 - 2) 自然ハザードに関するもの
 - ①最新知見のスクリーニング状況の概要（自然ハザードに関するもの）（案）
（説明者）川内 英史 長官官房技術基盤グループ安全技術管理官（地震・津波担当）
林 宏樹 長官官房技術基盤グループ地震・津波研究部門技術研究調査官
 - (2) 国内外の原子力施設の事故・トラブル情報
 - 1) スクリーニングと要対応技術情報の状況について
 - 2) 1次スクリーニング結果
 - 3) トピックス
 - ①安全注入系で見つかった応力腐食現象の中間報告（案）
 - ②NRC報告「ボーイング737事故から得たデジタルI&C規制課題に関する予備的洞察」（案）
（説明者）片岡 一芳 長官官房技術基盤グループ技術基盤課原子力規制専門職
4. 配布資料
 - 議題（1）

資料56-1-1	最新知見の周知方法について（見直し案）
資料56-1-2	最新知見のスクリーニング状況の概要（自然ハザードに関するもの）（案）
資料56-2-1-1	スクリーニングと要対応技術情報の状況について（案）
資料56-2-1-2	2次スクリーニングの検討状況（案）
資料56-2-1-3	規制対応する準備を進めている情報（要対応技術情報）リスト（案）
資料56-2-2	1次スクリーニング結果（案）
資料56-2-3-1	安全注入系で見つかった応力腐食現象-2（案）
資料56-2-3-2	「ボーイング737墜落：NRCのデジタル計装制御評価プロセスに向けた教訓」のサマリー（案）